

令和3年8月8日から令和3年8月9日の台風9号の影響による 安岐ダム洪水調節の効果について

令和3年8月9日

【速報推計】

台風9号の影響により、安岐ダム流域では8月8日13時から雨が降り始め、9日0時までに累計134mmの降雨があり、9日0時36分には流入量が洪水流入量50m³/sに達し、防災操作を開始した。

その後も流入量は増加し、9日0時40分には最大流入量52.7m³/sを記録しました。このときダムからは18.5m³/sの流下となり、34.2m³/sをダムに貯留することによって安岐川の流下量を減少させました。(貯留量 7万m³ (昭電ドーム0.04杯分))

その後、流入量は減少をはじめ、9日1時14分には洪水流入量50m³/s以下に低下となり防災操作を終了しました。

総雨量は降り始めの8日13時から9日14時までで189mm、時間最大雨量は8日23時の40mmでした。

今回の洪水調節により、瀬戸田地点において、河川水位を約0.26m低減させたと思われます。



※上記写真は今回の状況ではありません

問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

担当:池辺、山村、安部

大分県 国東土木事務所

電話 (0978)72-1321

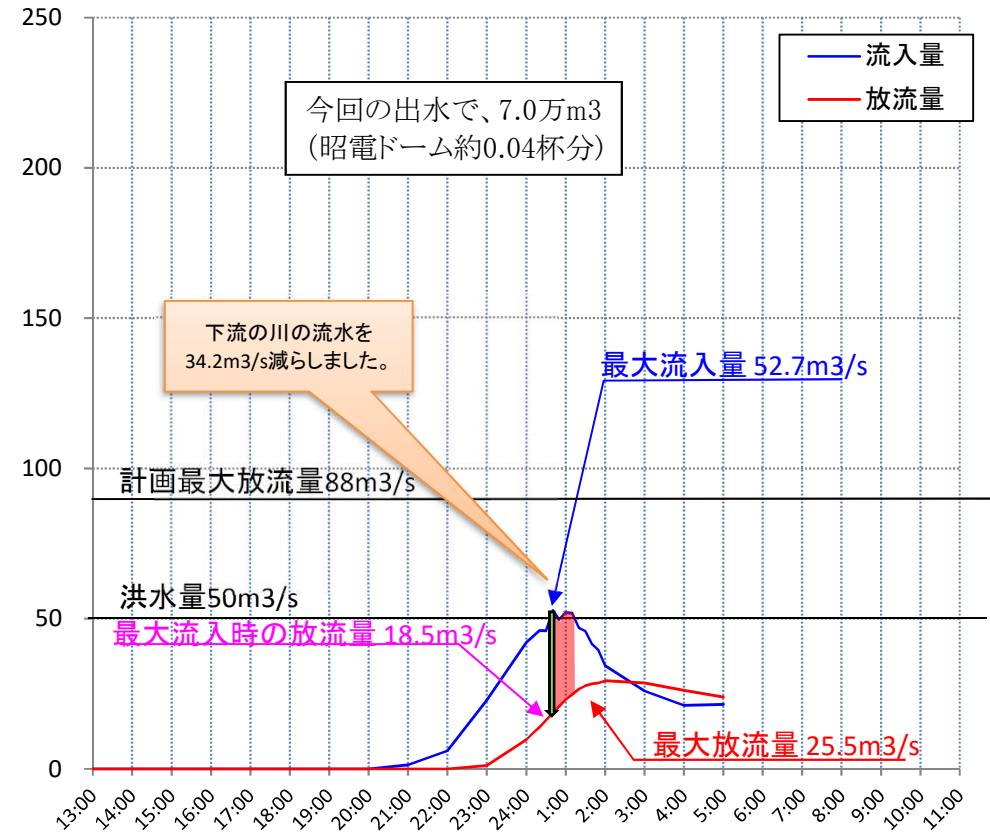
担当:矢田、樋口、土居

令和3年8月8日から令和3年8月9日の台風9号の影響による 安岐ダム洪水調節の効果について

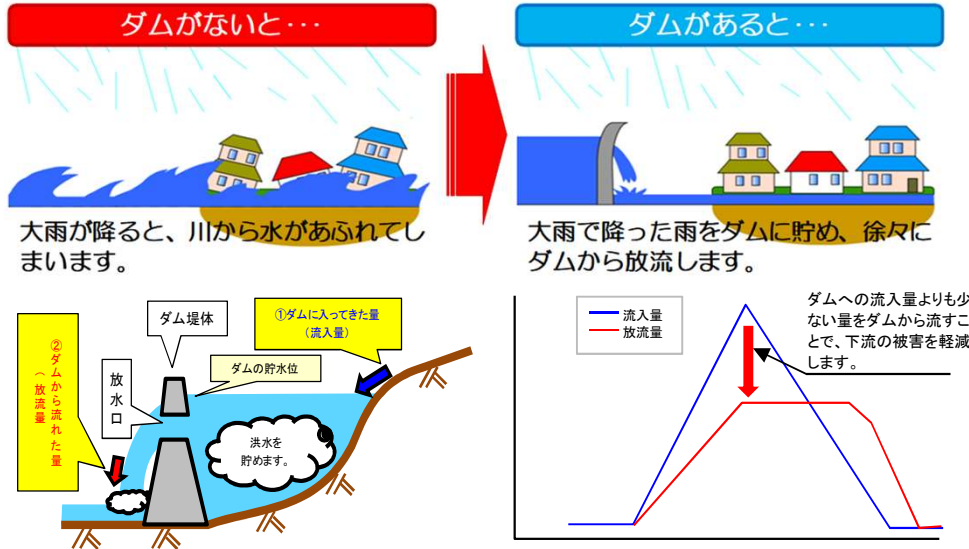
【安岐ダム位置図】



【洪水調節実績図(速報値)】



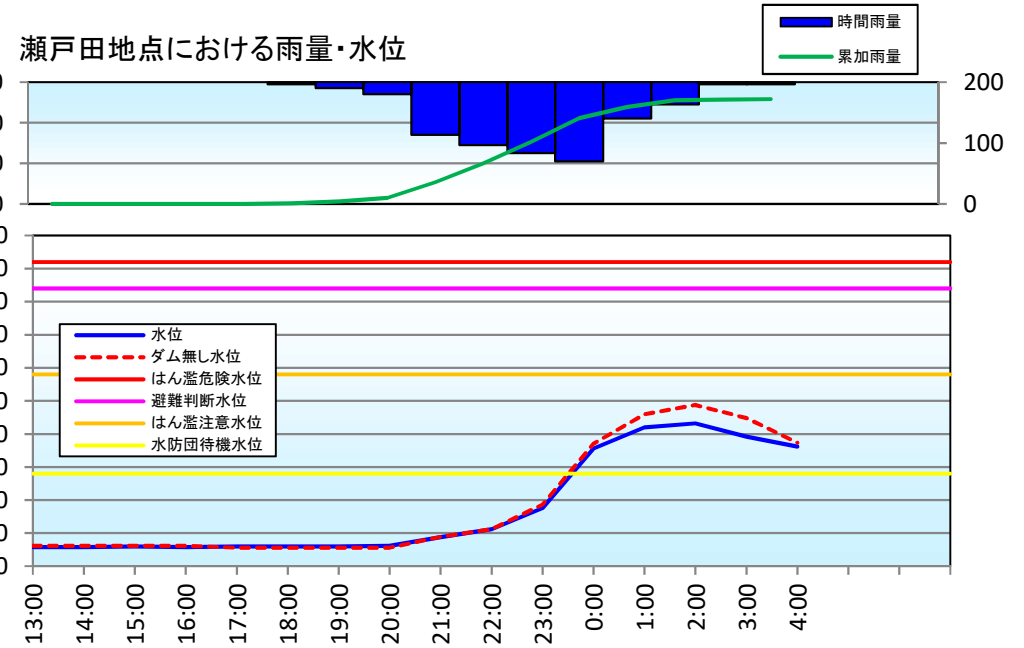
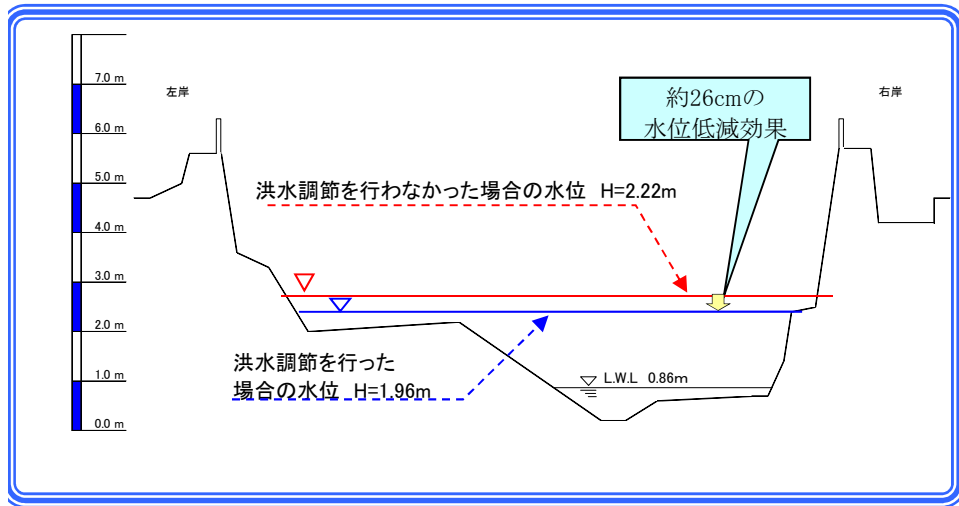
【ダムの治水効果】



最大流入量 52.7m³/sのうち18.5m³/sを下流に流し、34.2m³/sをダムに貯めました。

令和3年8月8日から令和3年8月9日の台風9号の影響による 安岐ダム洪水調節の効果について

【 国東市安岐町 瀬戸田地点の河川水位比較 】



(ダム無し水位はおおよその推定です。)



平常時



出水時

令和3年8月8日から9日の台風9号の影響による 行入ダム洪水調節の効果について

【速報推計】

台風9号の影響により、行入ダム流域では、8月8日18時より降り始め、9日0時まで
に累計118mmの降雨があり、9日0時16分に流入量が20m³/sに達し、防災操作を
開始した。

その後も流入量は増加し、9日1時20分には最大流入量22.45m³/sを記録した。
この時ダムより0.13m³/sの流下となり、22.32m³/sをダムに貯留することで田深川
の流下量を減少させました。(貯留量 11.2万m³ (大銀ドーム 0.06杯分))

その後、流入量は減少をはじめ、9日1時29分には洪水流入量20m³/s以下に低
下となり防災操作を終了しました。

総雨量は降り始めの8日18時から9日14時までで205mm、時間最大雨量は9日0時
の36mmでした。

今回の洪水では、行入ダムで流下量を減少させたことで、下流国東町市街地の
且過橋水位観測所では約10cm水位を低下させたものと推測しています。



※上記写真は今回の状況ではありません

問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

担当:池辺、山村、安部

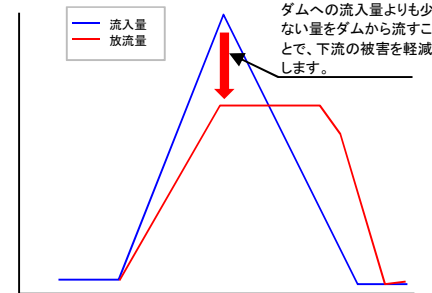
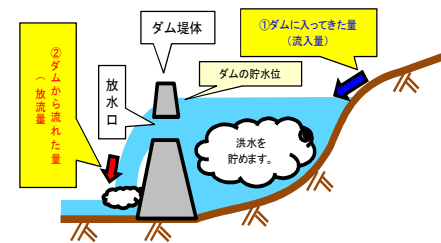
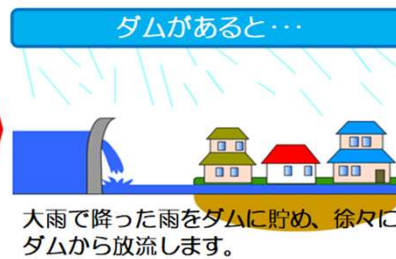
大分県 国東土木事務所

電話 (0978)72-1321

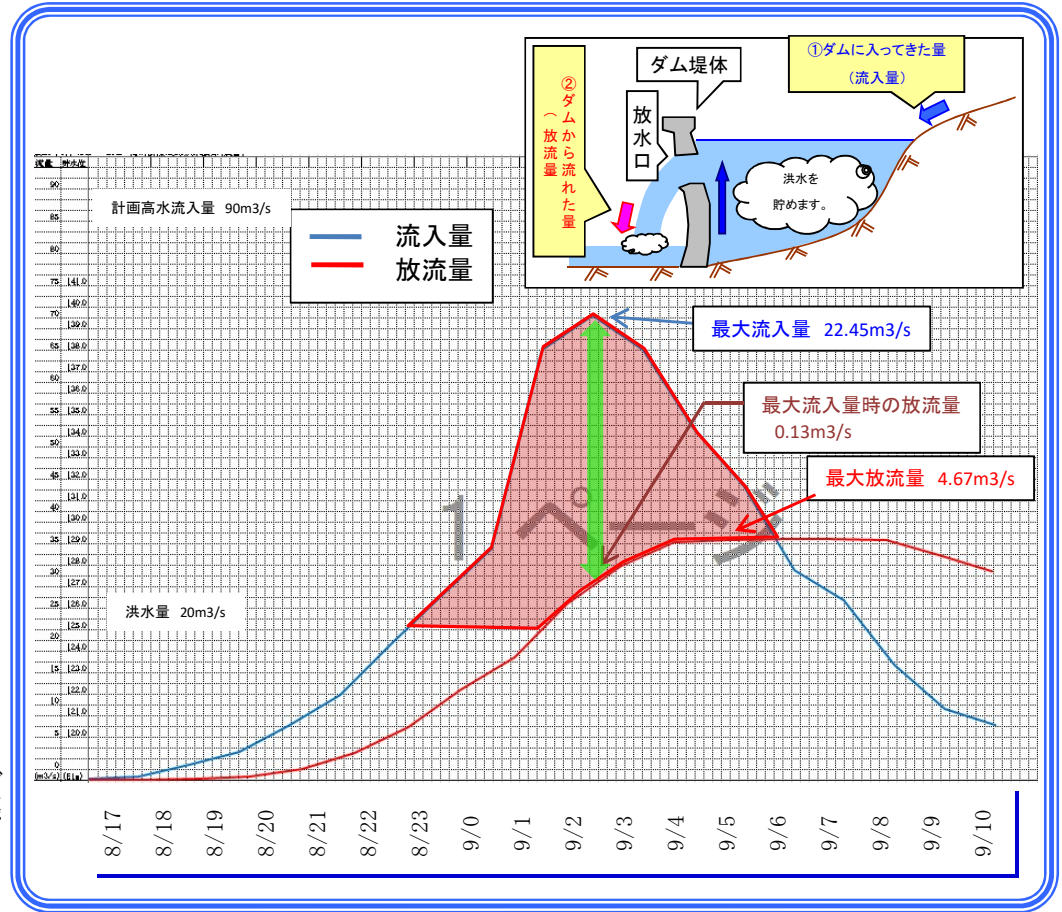
担当:米村、富田、今村

令和3年8月8日から9日の台風9号の影響による 行入ダム洪水調節の効果について

【行入ダム位置図】



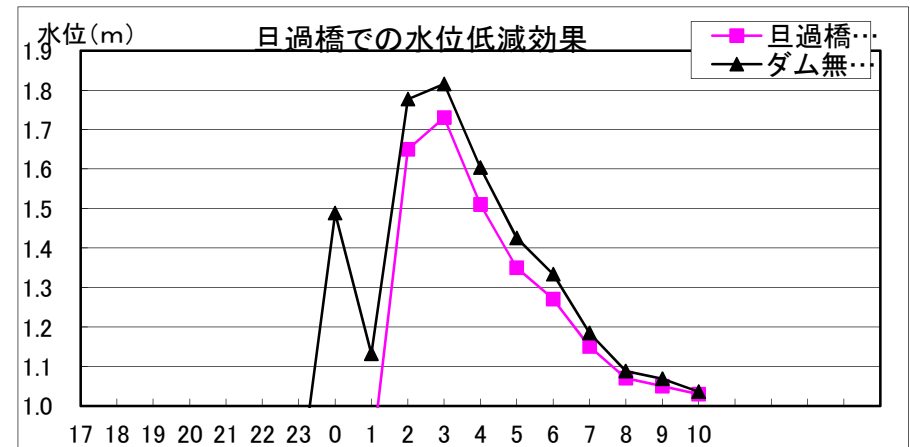
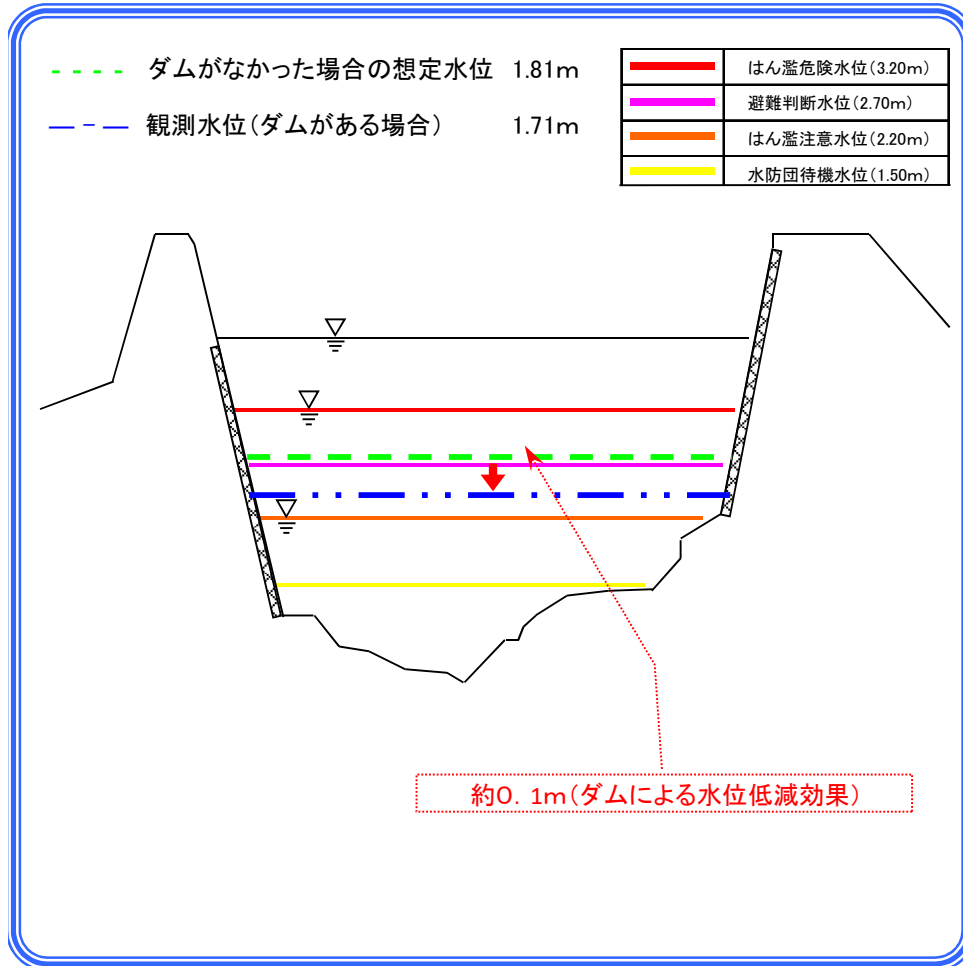
【洪水調節実績図(速報値)】



最大流入量22.45m³/sのうち、22.32m³/sをダムに貯留し、0.13m³/sを放流

令和3年8月8日から9日の台風9号の影響による 行入ダム洪水調節の効果について

【 且過橋地点(国東町)での洪水調節効果 】



令和3年8月8日から令和3年8月9日の台風9号の影響による 北川ダム洪水調節の効果について

令和3年8月8日

【速報推計】

台風9号の接近に伴い、8日13時から雨が降り始め8日20時までには累計79mmの降雨があり、20時41分には洪水量200m³/sに達し防災操作を開始した。

その後も流入量は増加し、8日21時50分には最大の493.5m³/sに達しました。その時点でのダムからの放流量(発電放流のみ)は24.0m³/sで、ダムに流れこんだ水量の約95%にあたる、469.5m³/sをダムに貯めました。

その後、降雨及び流入量は次第に減少し、9日2時31分には流入量が洪水量200m³/s以下に低下となり防災操作を終了しました。

総雨量は降り始めの8日13時から9日10時までで、165mmで時間最大雨量は、8日21時の62mmでした。

今回の防災操作により、下流河川(熊田橋地点)において、河川水位を約1.91m低減させたと推測しています。



問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

担当:池辺、山村、安部

大分県 芹川・北川ダム管理事務所 北川ダム管理支所

電話 (097)597-6890

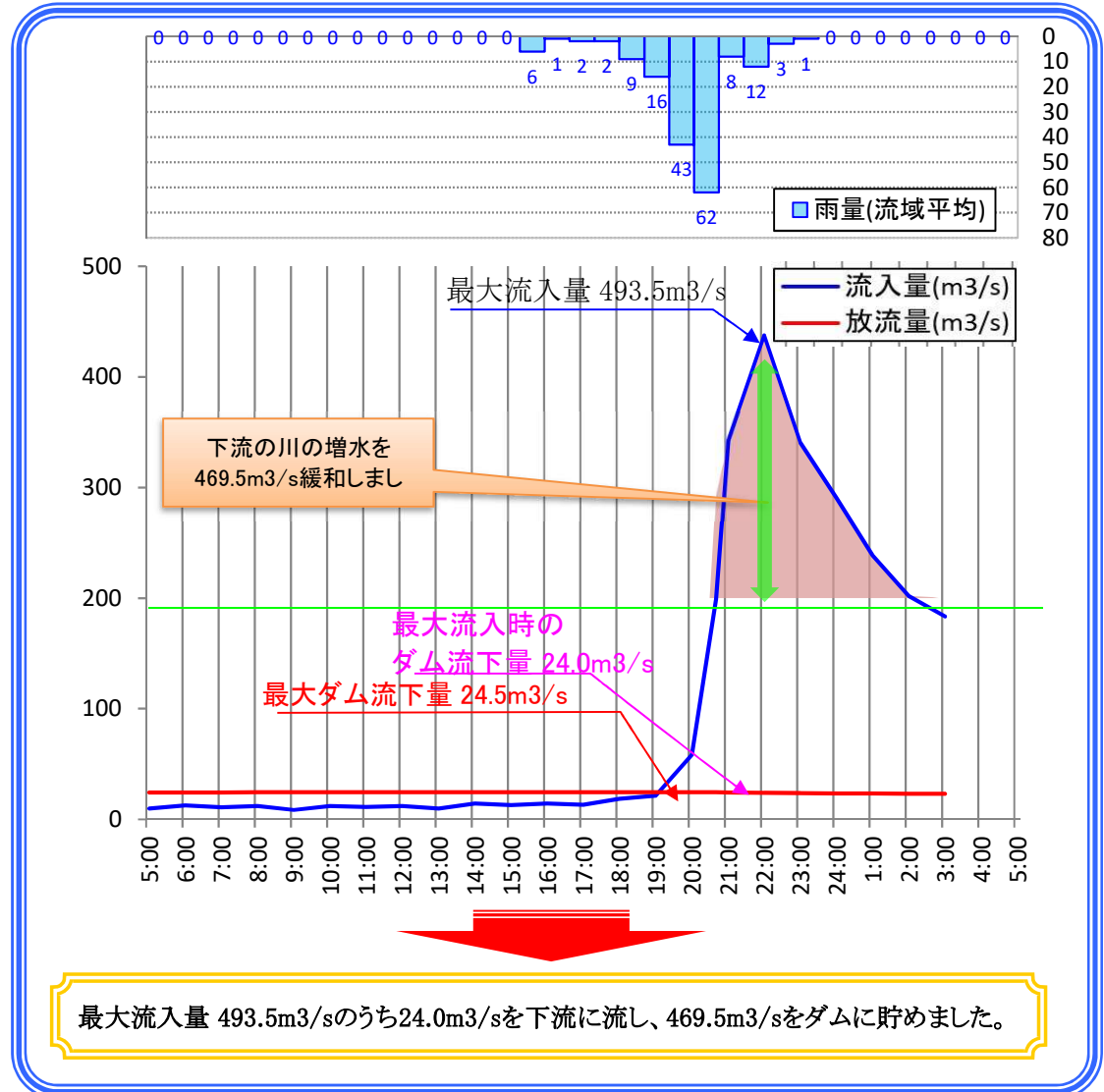
担当:藤田、松村

令和3年8月8日から令和3年8月9日の台風9号の影響による 北川ダム洪水調節の効果について

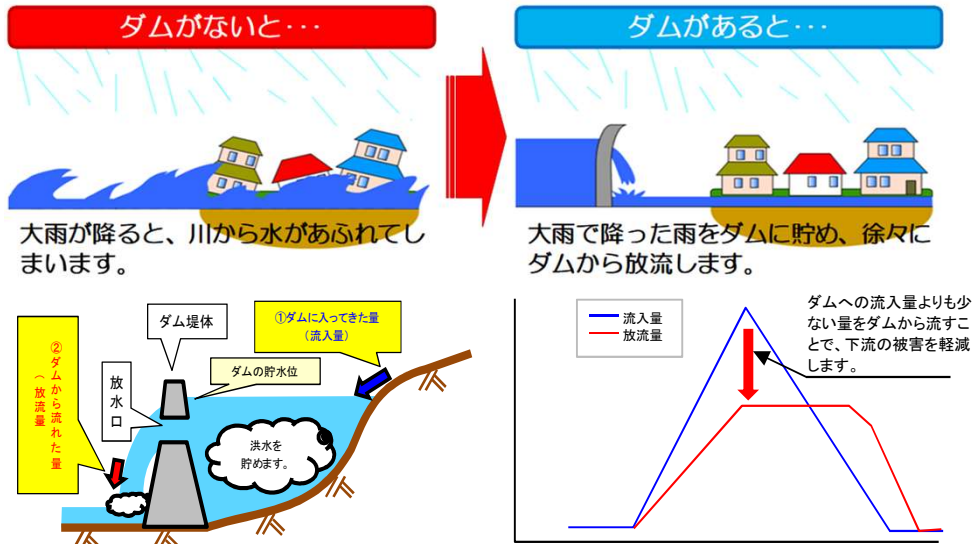
【北川ダム位置図】



【防災操作実績図(速報値)】

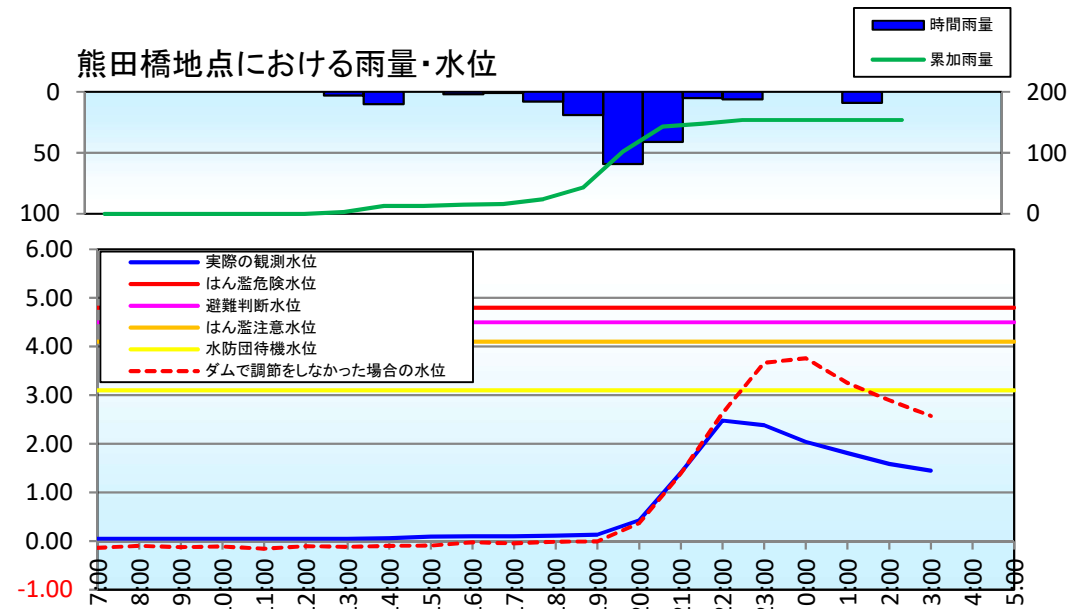
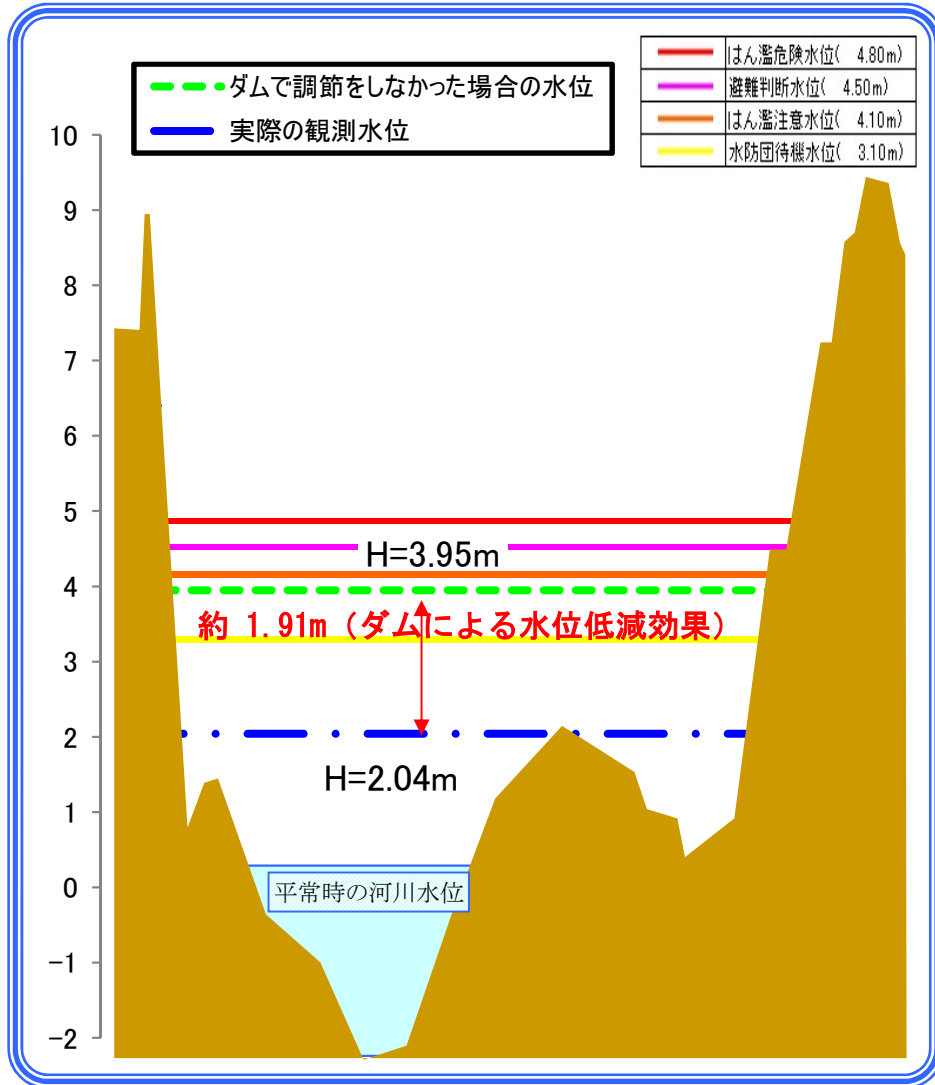


【ダムの治水効果】



令和3年8月8日から令和3年8月9日の台風9号の影響による 北川ダム洪水調節の効果について

【 延岡市北川町 熊田橋地点(北川、小川合流点)の河川水位比較 】



(ダムで調節をしなかった場合の水位はおおよその推定です。)



北川



ダムで調節をしなかった場合の水位

実際の観測水位 (ダムがある場合)